

令和元年度

河内採択地区教科用図書採択協議会調査研究資料

【中学校用】様式 1 - 1

1 国 語	1 - 2	9 音楽（一般）.	1
2 書 写	1 - 2	10 音楽（器楽合奏）.	1
3 社会（地理的分野）. . .	1 - 2	11 美 術	1
4 社会（歴史的分野）. . .	1 - 4	12 保健体育	1 - 2
5 社会（公民的分野）. . .	1 - 4	13 技術・家庭（技術分野）. . .	1 - 2
6 地 図	1 - 2	14 技術・家庭（家庭分野）. . .	1 - 2
7 数 学	1 - 3	15 英 語	1 - 3
8 理 科	1 - 2		

中学校用教科用図書につきましては、平成30年度に新たに文部科学大臣の検定を経たものがないことから、平成27年度に作成した調査研究資料を活用して調査研究を行いました。平成27年度教科用図書見本の時点から変更のあった箇所について一般社団法人教科書協会がまとめた資料により確認した結果、調査研究資料の内容の変更はありませんでした。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (国語) No. 1

調査の対象となった図書数	(5) 種類 (15) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「話すこと・聞くこと」「書くこと」の領域の学習の前に、言語に関する基礎的な知識・技能を学ぶことができる「学びの扉」が配置され、効果的な言語活動ができるよう工夫されている。 ◎読書単元の後に「読書案内」や「読書への招待」、資料編に「読書活動を楽しもう」がそれぞれ設定され、テーマに沿った数多く本の紹介と主体的な読書活動のための具体的方法が示されている。 ◎様々なテーマに対応した内容を扱うことにより、学習への興味・関心を高めるよう工夫されている。 ◎学習内容の理解が深まるよう、単元の教材構成が工夫されている。 ◎学習の領域や活動内容に応じて色遣いやマークなどが統一されたり、重要な部分が判別しやすいように、文字の大きさ、書体、罫線が使い分けられたりするなど工夫されている。 ◎基礎編「学びを支える言葉の力」で、生活での活用の仕方、他教科、他領域との関連について説明し、補充的な学習ができるよう配慮されている。 △新出漢字は各教材の終わりにまとめて提示されているとよい。 <p>2 学校図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各教材に「学びの窓」が設けてあり、簡単な問題からまとめまで、主体的に学習できるよう配慮されている。 ◎世界文化遺産登録を話題にした新聞記事など、生徒が興味・関心をもちやすい内容を取り上げている。 △古典教材の難易度が高く、親しみを感じにくい作品があるので、古典に慣れ親しむ内容にされているとよい。 △「話すこと・聞くこと」の学習内容の充実が望まれる。 △単元内の教材間に関連性が見られないため、関連付ける内容になっていることが望まれる。 <p>3 三省堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎教材末の「学びをひろげよう」で発展的な学習ができるよう配慮されている。 ◎「学習を振り返る」があり、生活や他教科への活用の仕方が記載されている。 ◎「考える広場」が充実しており、言語活動に取り組みやすくなっている。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (国語) No. 2

	<p>◎漢文の読み方についての説明が分かりやすく、理解しやすいよう工夫されている。 △新出漢字が「漢字を身につけよう」で問題形式として表記され、難しさを感じるのので、配慮が望まれる。</p> <p>4 教育出版は、次のような特徴がある。 ◎絵コンテや写真を用いた読み比べや創作活動など、生徒の興味・関心を高める工夫がある。 ◎教材の関連図書やテーマ別の図書が紹介されたりするなど、主体的な読書活動への配慮がされている。 △一部に、当該学年では理解が難しい表現があったり、漢文の読み方などの解説がなかったりするため、発達の段階に応じた配慮が望まれる。 △単元内で教材相互に関連が見られないので、共通テーマや学習内容の関連などで単元としてまとめることが望ましい。</p> <p>5 光村図書は、次のような特徴がある。 ◎「話す」「聞く」「書く」を組み合わせた言語活動が設定され、表現力の育成を図るよう工夫されている。 ◎文学的文章の後に「読書活動」「読書案内」「読書コラム」が設けられ、読書習慣の形成を促している。 ◎各教材末の新出漢字一覧に加え、新出漢字の練習問題があり、漢字の定着が図れるような配慮がされている。 △古典の文語文が毛筆体のため読みにくいので、読みやすい書体で書かれているとよい。 △「枕草子」だけ他の古典教材と離れた位置にあり、構成の改善が望まれる。</p>
調査方法等	<p>調査員 15 名で、1 学年、2 学年、3 学年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (書写) No. 1

調査の対象となった図書数	(5) 種類 (5) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍には次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎相手意識をもって書けるようにしながら，新聞と原稿用紙の例をあげている。 ◎許容される字形など発展的な字形について詳しく提示している。 ◎筆使いに擬音語を使い，学習のポイントを分かりやすく示している。 ◎漢字の成り立ちや意味を表す内容を示している。 <p>△小筆に関する写真において筆の持ち方が確認しにくいなど，一部写真の大きさの改善が望まれる。</p> <p>2 学校図書には次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「書写の窓」で有名な作品をあげ，臨書や篆刻に触れ，高校への学習内容につなげている。 ◎手本の近くに生徒が書き込めるスペースが多くある。 <p>△学習のポイントが明記されていないので改善が望まれる。</p> <p>3 三省堂には次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎行書の筆使いについて写真を使い，分かりやすく説明されている。 ◎ひらがなの成り立ちから，正しい表記をしている。 ◎許容される字形など発展的な学習について，詳しく取り上げ，練習する部分を設けている。 <p>△楷書と行書を関連付けて，連続的に学習が進められるよう配慮が望まれる。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (書写) No. 2

	<p>4 教育出版には次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎学習に関連する挿絵や写真や使い，効果的に学習できるよう工夫されている。 ◎原稿用紙とレポートの書き方をあげ，課題に関心をもって取り組めるよう工夫されている。 ◎「書式の教室」という資料編があり，学習の補充ができる。 ◎楷書のみならず行書についても筆順が分かりやすく示してある。 ◎「学習の構図」により，基礎的・基本的な学習から発展的な学習までの経緯が分かりやすく示してある。 ◎「社会で生きる文字」のページを設定し，社会の中での文字の大切さについて記述している。 <p>△小説家や歴史上の人物が残した文字について，文字の難易度等，学年に応じた作品となるよう配慮が望まれる。</p> <p>5 光村図書には次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎朱書きにより，筆圧が分かるように示してある。 ◎「点画の種類と筆使い」や「字形の整え方」など，小学校からの学習内容が振り返りやすい。 ◎同音異義語の漢字を行書で書くなどの工夫が見られる。 <p>△一部の写真が小さいなど，内容が分かりにくいので，改善が望まれる。</p> <p>△必要以上にイラストが多すぎるため，改善が望まれる。</p>
調査方法等	<p>調査員 4 名で，学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら，厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (社会 (地理的分野)) No. 1

調査の対象となった図書数	(4) 種類 (4) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特色がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎本文に合った資料が適切に使用されているとともに、本文中に資料番号が記されており、他ページに載っている資料も参考にしやすい。 ◎單元ごとに様々な学習のまとめ方が提示されており、それをもとにした言語活動の課題が設定されている。 ◎「身近な地域の調査」では、より良い地域にするためにどうしたらよいかという視点を明示し、それに沿った調査方法を提示している。 ◎各章、節ごとに写真を使ってその地域への関心を高めている。 ◎毎時間ごとに「確認」の項目、單元ごとに「深めよう」の項目を設け、補充的な学習や発展的な学習ができるようになっている。 ◎「世界の諸地域」、「日本の諸地域」で学習する視点が明確であり、生徒が主体的に学習のまとめをできるような様々な方法が紹介されている。 ◎「深めよう」の項目により、地域の実態に応じながら発展的な学習や問題解決的な学習、言語活動を行えるよう配慮されている。 ◎「地理学習の初めに」や各章の最初に小学校で学習したキーワードが分かりやすく提示されている。 △「世界各地の人々の生活と環境」の扱いが多いが、「世界の諸地域」では、今後交流が深まると考えられる「アフリカ州」の扱いが十分ではない。 <p>2 教育出版は、次のような特色がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎毎時間ごとに「ふりかえる」の項目を設け、ステップ1、ステップ2と発展的な学習ができるようになっている。 △「地理にアプローチ」を設けているが、段階的に技能を習得していけるような改善が求められる。 △各節の最初にその地域を代表するような写真の掲載が求められる。 △資料活用を高めるようなまとめ方の例示が求められる。 △小学校での学習内容との関連が分かる表記が求められる。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名（社会（地理的分野）） No. 2

	<p>3 帝国書院は、次のような特色がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎本文に合った資料が適切に使用されているとともに、本文中に資料番号が記されており、他ページに載っている資料も参考にしやすい。 ◎單元ごとに学習のまとめ方が提示されており、まとめ方をもとにした言語活動の課題が設定されている。 ◎写真を多く使って各地域への関心を高めている。 ◎毎時間ごとに「確認しよう」、「説明しよう」の項目を設け、発展的な学習ができるようになっている。 ◎「地域をさぐる」などの項目により、地域の実態に応じながら発展的な学習や問題解決的な学習、言語活動を行えるよう配慮されている。 <p>△学習の視点とまとめ方が一致していない部分もある。 △小学校での学習内容との関連が分かる表記が求められる。</p> <p>4 日本文教出版には、次の特色がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎單元ごとに様々な学習のまとめ方が提示されており、それをもとにした言語活動の課題が設定されている。 ◎小学校の学習内容と関連のある項目を設定しており、欄外に「連携コーナー」を設け、分かりやすく表記している。 ◎歴史的分野や公民的分野の学習内容との関わりが分かる「連携コーナー」を設けており、生徒の課題意識を高める工夫がされている。 <p>△毎時間ごとに「学習の確認と活用」の項目を設けているが、課題が難しすぎる。</p>
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 4 名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名（社会（歴史的分野）） No. 1

調査の対象となった図書数	(8) 種類 (8) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎掲載されている写真や資料が豊富に鮮明に掲載されているとともに、資料が本文のどこに関連しているか分かる工夫がされている。 ◎見開きごとに言語活動を位置付けている他、まとめに「ディスカッションとしてまとめよう」を設けて、自分の考えをまとめさせている。 ◎巻頭及び各章の導入において、小学校で学習した内容を年表やイラストに掲載しており、系統的に知識・技能の習得ができるよう工夫されている。 <p>△その時代の背景となる世界の動きに係る生徒の興味を高めるため、世界の歴史を概観させるページを入れることが望まれる。</p> <p>2 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎本文の理解に役立つ写真等の資料が鮮明で豊富に掲載されているとともに、本文と資料が同じ数字で示されていて分かりやすい構成である。 ◎見開きごとに位置付けているとともに、「学習のまとめと表現」で、自分の言葉で説明する活動が設けられている。 ◎ユニバーサルデザインが配慮され、配色や文字の大きさ、行間がとってあるなど読みやすい。 <p>△その時代の背景となる世界の動きに係る生徒の興味を高めるため、世界の歴史を概観させるページを入れることが望まれる。</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (社会 (歴史的分野)) No. 2

	<p>3 清水書院は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各章ともこれから学習する日本の歴史の背景となる世界の様子を紹介しており、世界と日本の関係から歴史をとらえられるよう配慮されている。 ◎序章において小学校で学習した内容を活用した活動が取り入れられ、また、巻末の人名索引に小学校で学習した人物についてイラストマークをつけている。 <p>△資料のサイズが小さく、本文との関係を明らかにする工夫が望まれる。 △各章ごとに生徒がその時代の様子や歴史の流れを概観されるよう改善されるとよい。 △日本の領土をめぐる問題についての資料の充実が望まれる。</p> <p>4 帝国書院は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎本文中の内容を詳細な地図や大きな写真で示されており、理解しやすいように工夫されているとともに、資料が本文のどこに関連しているか分かる工夫がされている。 ◎見開きごとに言語活動を位置づけている他、「学習を振り返ろう」で、時代の特色を文章で表現させている。 ◎世界遺産や国宝を示すマークが付記されているとともに、日本の神話を外国の神話と比較しながら説明しており、加えて、他国との交流や歴史的事象の分布図などが詳細で分かりやすく示されている。 ◎「タイムトラベル」で、各時代をイメージしやすいようにイラストで描かれているとともに、絵画資料や文書資料が大きく表示され、生徒の興味・関心を高めている。 ◎学習内容を補充するために、「時代をふりかえって」を設定するとともに、「地域史」、「人権」、「交流」などテーマごとのコラムを随所に設けている。 ◎「タイムトラベル」のページの中に、小学校で学んだ内容が加えられており、小・中学校における歴史学習の関連が図られているとともに、巻末の人物索引に小学校で学習した人物について印をつけている。 <p>△「歴史を探ろう」において、調べ学習の方法は示されているが、生徒が工夫できるようにするとよい。</p>
--	---

調査員会報告書総括表

種目名 (社会 (歴史的分野)) No. 3

	<p>5 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none">◎本文見開きで地図と概念図を使い、日本と周辺諸国との交易関係を分かりやすく示しているとともに、写真資料の掲載が大きく分かりやすい。◎見開きごとに言語活動を位置付けている他、各編末に「活用」を設け、時代の特色をまとめるようにしている。◎各編ごとに図版特集を設け、各時代の衣食住や街の様子などを比較しながら学習できるようにしているとともに、「プラスα」で神話や伝統文化について取り上げている。◎各編末で「歴史を掘り下げる」、「先人に学ぶ」を設けている他、「でかけよう地域調べ」では、調べ学習の方法や焦点を詳しく解説している。 <p>△各編のはじめに、これまでの学習との関連が記載されておらず、これから学習する内容が記述されており、改善が望まれる。</p> <p>6 自由社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none">◎見開きごとに言語活動を位置付けている他、各章末で、「ひとこと作文」や「意見交換会」が設定されている。 <p>△資料のサイズが小さく、本文との関係を明らかにする工夫が望まれる。</p> <p>△特に近現代においては、「服属」、「概念」など語句の使用に難解なものがあり、やさしい表現への変更が望まれる。</p> <p>△小学校での学習内容について、略年表や人物イラストでのふりかえりができるような構成の改善が望まれる。</p>
--	--

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名（社会（歴史的分野）） No. 4

	<p>7 育鵬社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎見開きごとに言語活動を位置付けている他、単元末の学習のまとめでは自分の言葉で説明できる活動が設定されている。 ◎三大宗教の特徴について学び、日本人の宗教観に触れ、内容を深められるよう工夫されているとともに、日本の神話について詳しく述べている。 ◎各章の冒頭「鳥の目、虫の目で見る」に生徒の興味・関心を高めるような資料を提示しているとともに、「人物クローズアップ」で歴史上の人物を取り上げ、生徒の興味・関心を高めている。 <p>△「課題学習」において、生徒が主体的に取り組めるようなスキルの紹介がされることが望ましい。</p> <p>8 学び舎は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎本文は具体的な事例を通して歴史を記述しており、歴史的事象に即した資料、写真、挿絵等が掲載されている。 <p>△それぞれの単位時間や章において言語活動を充実させる工夫が望まれる。</p> <p>△章ごとに補充的な学習や発展的な学習を設けるとよい。</p> <p>△単位時間ごとの学習のねらいを示すなど、主体的な学習を促す工夫が望まれる。</p> <p>△ユニバーサルデザイン化の視点での工夫が望まれる。</p> <p>△地域学習の方法を学ぶ例を掲載するなどの工夫が望まれる。</p> <p>△日本の領土をめぐる問題についての記述が側注のみの記載となっている。</p>
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 8 名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (社会 (公民的分野)) No. 1

調査の対象となった図書数	(7) 種類 (7) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎教科書に提示されている資料番号が、本文に付加されていて分かりやすく、関連がつかみやすい。 ◎「公民にチャレンジ」では、現代社会の様々な課題について生徒が自らの体験を生かしながら、課題に取り組むことができるよう配慮されている。 ◎各章の初めの「やってみよう」により身近な話題から各章で学ぶ内容に興味・関心をもたせるよう工夫されている。 ◎全体の教材構成は適切であり、単元は現代社会、政治、経済、国際社会の順に適切に配列されている。 ◎「分野関連マーク」を表示し、生徒が地理や歴史で学んだことを意識して学習に取り組めるように十分に工夫されている。他教科との関連を図るような資料が掲載されている。 <p>△教科指導 7 年間の系統性が明示されるとよい。</p> <p>2 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎教科書に提示されている資料番号が本文に付加されていて分かりやすく、関連がつかみやすい。 ◎「言葉で伝え合おう」では、ディベートやプレゼンテーションなど、多様な言語活動が設定されている。 ◎各単元の最初にある「はじめに」により、単元のねらいを考えさせ、興味・関心を高めるよう工夫されている。 ◎全体の教材構成は適切であり、単元は現代社会、政治、経済、国際社会の順に適切に配列されている。 <p>△教科指導 7 年間の系統性が明示されるとよい。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (社会 (公民的分野)) No. 2

	<p>3 清水書院は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎全体の教材構成は適切であり，単元は現代社会を序章とし，政治，経済，国際社会の順に配列されている。 △本文と資料の関係が分かるように，本文に資料番号が付加されているとよい。 △「章のまとめ」で表現活動が設定されているが毎時間設定されているとよい。 △随所に設定されているコラムでは，生徒が社会参画に取り組むための具体的な活動が設定されるとよい。 △生徒の知識の定着を図るために，章単位の学習のまとめを充実するとよい。 △「深める公民」で生徒が考えたり，表現したりする活動ができるように資料が提示されるとよい。 △教科指導 7 年間の系統性が明示されるとよい。 <p>4 帝国書院は，次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎教科書に提示されている資料番号が本文に付加されていて分かりやすく，関連がつかみやすい。 ◎「トライアル公民」では，学習した内容について自分の考えをまとめたり，説明や意見交換したりする多様な活動が設定されている。 ◎「羅針盤マーク」のコラムでは，生徒が社会的事象を身近なものとして捉え，社会参画への意識を高めるような内容になっている。 ◎「技能をみがく」により，ディベートやロールプレイングなど自分なりの考えをもつための基礎的な技能を身に付けられるよう工夫されている。 ◎見開き左上にある「クローズアップ」により，身近な事例からその日の授業に興味をもたせるよう工夫されている。 ◎各章末に「学習の前に」をふりかえる課題が設けられ，繰り返し学習することにより理解の深化が期待できる。 ◎毎時間，「確認しよう」「説明しよう」によってスモールステップで，生徒が主体的に考えるための課題が設定されている。 ◎全体の教材構成は適切であり，単元は現代社会，政治，経済，国際社会の順に適切に配列されている。 ◎「地理・歴史」をふりかえるコーナーを明記し，生徒が意欲的に学習に取り組めるように十分に工夫されている。 他教科との関連を図るような資料が掲載されている。 △教科指導 7 年間の系統性が明示されるとよい。
--	---

調査員会報告書総括表

種目名 (社会 (公民的分野)) No. 3

	<p>5 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎教科書に提示されている資料番号が、本文に付加されていて分かりやすく、関連がつかみやすい。 ◎「チャレンジ公民」では、ディベートやロールプレイングなど多様な言語活動が設定されている。 ◎毎時間の「学習の確認と活用」により、すべての時間に主体的に考えられる課題が設けられている。 ◎全体の教材構成は適切であり、単元は現代社会、政治、経済、国際社会の順に適切に配列されている。 ◎随所に設けられている「連携コーナー」によって、教科指導 7 年間の系統性が図られ、小学校および、地理的・歴史的分野の既習内容のふりかえりができるよう配慮されている。 ◎「15 歳のハローワーク」では、技術・家庭科、美術、理科、数学など他教科との関連が明示されている。他教科との関連を図るような資料が掲載されている。 △「明日に向かって」では、生徒の具体的な活動が設定されているとよい。 <p>6 自由社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎終章の「課題の追究」では、「レポートと卒業論文をつくろう」で調べ方やまとめ方・プレゼンテーションについて、また「ディベートをやってみよう」ではその進め方と実践例を丁寧に提示している。 ◎北方領土・竹島・尖閣諸島が日本固有の領土であることを明記し、さらに特設ページを設け、領土問題への興味・関心が高まるよう工夫されている。 ◎全体の教材構成は適切であり、単元は現代社会、政治、経済、国際社会の順に適切に配列されている。 △本文と資料の関係が分かるように、本文に資料番号が付加されているとよい。 △「学習のまとめと発展」で表現活動が設定されているが、毎時間設定されているとよい。 △「もっと知りたい」では、生徒の具体的な活動が設定されているとよい。 △生徒の興味・関心を高めるために、より多くの写真等の資料が掲載されるとよい。 △章末の「学習の発展」では、補充的な学習や発展的な学習が行われるよう配慮されるとよい。 △特定の地域の事例を取り上げることで、身近な地域の課題について考えさせるような配慮がされるとよい。 △教科指導 7 年間の系統性が明示されるとよい。
--	--

調査員会報告書総括表

種目名 (社会 (公民的分野)) No. 4

	<p>7 育鵬社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「えんぴつマーク」によって、習得した技能や知識を使って説明する機会が数多く設定されている。 ◎「社会科のまとめ」では、レポートをまとめる例としてウェビングを使ったテーマの決め方や、プレゼンテーションのスキルが説明されている。 ◎北方領土・竹島・尖閣諸島が日本固有の領土であることを明記し、更に「理解を深めよう」で特設ページを設け、領土問題への興味・関心が高まるよう工夫されている。 ◎全体の教材構成は適切であり、単元は現代社会、政治、経済、国際社会の順に適切に配列されている。 △本文と資料の関係が分かるように、本文に資料番号が付加されているとよい。 △「考えよう」のコーナーでは、課題追究のための具体的な例示があるとよい。 △教科指導 7 年間の系統性が明示されるとよい。
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 7 名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (地図) No. 1

調査の対象となった図書数	(2)	種類 (2)	点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎索引に「地名」の他、「事項別」「資料」があり、多様な学習に対応できるよう配慮されている。 ◎日本の領土については、写真と解説を掲載して詳しく記述してあり理解しやすく工夫されている。 ◎ヨーロッパ・西アジア・北アフリカが見開きで掲載されており、結びつきを強めている同地域を見渡す工夫がされている。 △世界の地形に大陸名を記載したり、正距方位図法を具体的に活用した地図を増やしたりする工夫をされるとよい。 △日本の伝統文化について東北地方や日本各地の食文化だけではなく各地域の伝統産業や暮らしと関連する資料を工夫されるとよい。 △世界の国別統計が数字のみであり、生徒が主体的に調べやすくするために色別で表記するなどの工夫がされるとよい。 △同系色での色づかいが多く、色彩のトーンを押さえているため特に寒帯と冷帯が識別しづらいので色分けを工夫されるとよい。 <p>2 帝国書院は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎日本の自然・産業・暮らしが各地方で掲載されている上、日光東照宮や日光国立公園など栃木県との関連が図れる資料が工夫されている。 ◎北極海での地球温暖化や中国の大気汚染など、近年問題となっている環境問題を取り上げている。 ◎世界の国別統計で赤字が上位5か国、青字が下位5か国となっており、生徒が主体的に学習できるように配慮されている。 ◎土地利用図では、同系色に格子模様や地紋を入れたり、県名の赤い文字には黒で縁取りしたりするなど識別がしやすいように配慮されている。 ◎日本の領土については、排他的経済水域の範囲や他国との面積の比較を掲載し、理解しやすく工夫されている。 		

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (地図) No. 2

	<p>△アジア, ヨーロッパ, アフリカの順に配置し, ユーラシア大陸としてのつながりがもてるよう工夫されるとよい。 △アフリカの地図で本初子午線がページの境目に入ってしまう, アフリカとヨーロッパの位置関係が分かりにくい ため, 位置をずらすなど配慮されるとよい。</p>
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 3 名で, 学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら, 厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (数学) No. 1

調査の対象となった図書数	(7) 種類 (24) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「数学マイノート」で、ノートのまとめ方を例示したり、「学び合い」で自分の考えを表現し、友達の意見を聞いて考えを深める活動を設定したりするなど、充実した言語活動が行われるよう工夫されている。 ◎巻末に、1年では「算数のふりかえり」、2・3年では前学年までの学習をまとめるコーナーを設定するなど、発達の段階に考慮されている。 ◎単元の導入が生活に結び付いた内容であるなど、興味・関心をもって学習に臨むことができるよう工夫されている。 ◎「もっと練習」や「活用の問題」などで、補充問題や発展的な問題に取り組むことができるよう配慮されている。 ◎小単元のまとめの「基本問題」で関連ページに戻って確認できるようにするなど、主体的に学習できるよう工夫されている。 ◎「社会とつながる」や「教科とつながる」で、生活や他教科等との関連を図った教材が工夫されている。 △理解を図るために、解決過程を段階的な図で示したり、具体物の絵を用いて場面を示したりすることが望まれる。 <p>2 大日本図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「プラスワン」や「もっと数学」が設定され、練習や発展的な課題に取り組めるよう配慮されている。 ◎「Mathful」や「社会にリンク」が設定され、生活や社会との関連に配慮した教材が充実している。 △緑色の背景に白の細い文字での表記があるため、識別しやすい配色及びフォントに改善されることが望まれる。 <p>3 学校図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎巻末の「さらなる数学へ」でレポートの作成方法を示したり、問題に「伝える」と表記して話し合いの場を設定したりするなど、充実した言語活動が行われるよう工夫されている。 ◎「章のまとめの問題（活用）」などで、生徒の興味を高める多様な問題が取り上げられている。 ◎単元の導入教材をその後の学習で再度取り扱い、深化させるなど、単元の教材構成が工夫されている。 ◎「さらなる数学へ」で、他教科や社会の問題などとの関連に配慮した教材の設定が工夫されている。 △図を段階的に示して理解を図ったり、生徒が表をつくりながら考えたりすることができるような工夫が望まれる。

調査員会報告書総括表

種目名 (数学) No. 2

	<p>4 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎問題に「伝えよう」と表記したり、「みんなで数学」を設定したりするなど、自分の気付きや考えを話し合う言語活動が行われるよう工夫されている。 ◎生徒の操作を段階的な図で示したり、記号や色分けを効果的に使ったりして理解を図るよう工夫されている。 ◎単元の導入でゲーム形式の内容を取り入れたり「数学の広場」で学習内容を深める教材を設定したりするなど、興味・関心を高めるよう工夫されている。 ◎「たしかめの補充問題」や「ジャンプ」で、補充問題や発展的な問題に取り組むことができるよう配慮されている。 <p>△巻末の問題などでは、身近な生活場面や他教科等と関連した教材の工夫が望まれる。</p> <p>5 啓林館は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「MathNavi ブック」で、各単元と関連する算数の問題を丁寧に取り上げるなど、発達の段階に考慮されている。 ◎「数学展望台」で、クイズや新聞記事と関連する話題を取り上げるなど、興味・関心を高めるよう工夫されている。 <p>△図表やグラフの示し方について、生徒の操作の段階が分かる工夫や、目盛り等の分かりやすい表示が望まれる。</p> <p>6 数研出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎巻末の「確認しよう」や単元末の「発展」で、補充問題や発展的な問題に取り組めるよう配慮されている。 ◎「数学探検」で、生活につながる事例や数学を身近に感じられるような題材の設定に配慮されている。 <p>△「考え方」や「問」の表記を大きくするなど、見やすいフォントに改善することが望まれる。</p>
--	--

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (数学) No. 3

	<p>7 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各単元末に「くりかえし練習」や「とりくんでみよう」を設定するなど、補充問題や発展的な問題に取り組めるよう配慮されている。 ◎各単元の「基本の問題」や「くりかえし練習」で、関連ページに戻って確認できるようにするなど、主体的に学習できるよう工夫されている。 ◎単元の導入教材をその後の学習で再度取り扱い、深化させるなど、単元の教材構成が工夫されている。 ◎各単元前に「～を学ぶ前に」を設定して既習内容の確認ができるようにするなど、系統的に指導できるよう配慮されている。 ◎「数学研究室」や「生活への利用」で、実生活や社会の出来事と関連を図った教材の設定に配慮されている。 △各単元の導入で、身近な事象など、興味・関心を高める教材の工夫が望まれる。
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 15 名で、1 学年、2 学年、3 学年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (理科) No. 1

調査の対象となった図書数	(5) 種類 (18) 点数
調査結果	<p>1 東京書籍は、以下の各点に特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「予想しよう」「比べよう」を設定し、話し合い活動を多く取り入れる工夫がされている。 ◎魅力的な写真やマンガ形式の読み物資料などが充実しており、生徒の興味・関心が高められるよう工夫している。 ◎「科学の本だな」というコーナーでそれぞれの章に関係する図書を紹介し、発展的な学習に配慮されている。 ◎算数、数学、社会など他教科との関連が生徒に分かりやすく示されている。 <p>△今までに学習した内容との系統性を図るため、小学校や中学校での既習事項の具体的な例を豊富に取り上げることが望まれる。</p> <p>2 大日本図書は、以下に各点の特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎理科でも必要となる小学校算数の分数や小数の計算問題についての説明が丁寧であり、中学校の理科の学習につまづかないよう考慮されている。 ◎学習内容を復習・活用・発展できるよう、単元末に「終章 学んだことを活かそう」を設定している。 <p>△充実した言語活動を行うため、話し合いの活動場面をより積極的に設定することが望まれる。</p> <p>3 学校図書は、以下に各点の特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「自由研究」などの課題解決の方法が詳しく記載されていて、学んだことを自ら学習に活かせるよう配慮されている。 <p>△小単元の最初にこれまでに学習した内容がまとめて記載されているが、必要とされる場面ごとに記載されることが望まれる。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (理科) No. 2

	<p>4 教育出版は、以下に各点の特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「基礎基本問題」「活用応用問題」において補充的・発展的学習ができるよう工夫されている。 △「話し合おう」というコーナーはあるが、より明確な言語活動の場面の設定が望まれる。 △今までの学習内容を振り返る「思い出そう」コーナーについて、具体的な学習例を挙げるような工夫が望まれる。 △他教科との関連を巻末にまとめるのではなく、それを利用する場面での記載が望まれる。 <p>5 啓林館は、以下に各点の特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「話し合ってみよう」「考えてみよう」が設定されており、話し合いのポイントが明確にされ、充実した言語活動のために工夫されている。 ◎実験結果のグラフに補助説明が分かりやすく記されているなど、発達段階に考慮されている。 ◎「マイノート」により、充実した補充的・発展的な学習ができるよう配慮されている。 ◎主体的に観察・実験に取り組めるよう、目的意識のもたせ方や、手順の説明について工夫されている。 ◎本書全体にカラーユニバーサルデザインを使用するとともに、重要語句の確認でブルーシートを用いることにより、見やすいよう配慮されている。 ◎「ふり返り」に大きなスペースを割り、写真や図を用いるとともに、問いの答えまで提示しており、十分な理科の系統性が図られている。 △算数・数学との関連は記載されているが、他教科との関連をさらに充実させた記載が望まれる。
調査方法等	<p>調査員 1 2 名で、1 学年、2 学年、3 学年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調査員会報告書総括表

種目名 (音楽 (一般)) No. 1

調査の対象となった図書数	(2) 種類 (6) 点数
調査結果	<p>1 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「歌のアルバム」では、斉唱から混声四部合唱までの形態を多様に取り上げ、実態に応じて選択することができる。 ◎「Let's Try!」の「指揮をしてみよう」では、段階に応じた指導ができるよう工夫されている。 ◎オリジナル曲を数多く扱っており、新しい音楽に出会うことにより、生徒の学習意欲を高めることができる。 <p>△歌唱教材では、学び方を具体的に示すなど、生徒が主体的に学習できるような配慮が望まれる。</p> <p>△発展的な学習に係る内容が1教材のみである。</p> <p>△創作活動において、9年間の系統性に基づいた教材を掲載するなど配慮が望まれる。</p> <p>△鑑賞教材では、曲の背景を示す関連教科等の資料の提示が望まれる。</p> <p>2 教育芸術社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎すべての教材に、学ぶべき〔共通事項〕が記号で分かりやすく示されている。 ◎「ここが分かれば Grade Up!」では、グループでの合唱や合奏の際に、音楽を高めるためのステップを示すことで、話し合いを充実させるよう工夫されている。 ◎「心通う合唱」では、平易なものから難度の高い合唱曲までレベルの異なる歌唱教材が掲載されており、実態に応じて選択することができる。 ◎教材ごとに分かりやすい言葉で目標が示されたり、音楽を形づくっている要素がマークで示されたりすることにより、学習の重点を明確に理解できるよう配慮されている。 ◎「My Melody」や「Let's Create!」では、9年間を見通した継続的な指導ができるよう配慮されている。 <p>△生徒が意欲的に歌ったり演奏したりすることができるような新曲の掲載が望まれる。</p>
調査方法等	<p>調査員4名で、1学年、2・3学年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (音楽 (器楽合奏)) No. 1

調査の対象となった図書数	(2) 種類 (2) 点数
調 査 結 果	<p>1 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎数多くの曲を掲載し、学校や生徒の実態に応じて選択できるよう配慮されている。 ◎オリジナル曲が多く、生徒が新しい音楽に出会うことができる。 ◎奏法などの写真やイラストが多く掲載されたり、多くの色が使われたりすることにより、見やすく構成されている。 太鼓の奏法や、ギターのコード表が充実している。 △〔共通事項〕と教材との関連を示した具体的な手立てが教材ごとに提示されるとよい。 △言語活動充実のための具体例を掲載するなどの配慮が望まれる。 △リコーダーの学習において、音域が広がったり、離れた音へ跳ぶため指づかいが難しかったりする曲があり、教材の選択に配慮が望まれる。 <p>2 教育芸術社は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎言語活動につながる資料として、「ここが分かれば Grade up!」において、グループでの合奏などの際に、音楽を高めるためのステップを示すことで、話し合いを充実させるよう工夫されている。 ◎リコーダーの学習において、音域や指づかいなど基礎的・基本的な内容が順序よく学べるように曲が配列されている。 ◎小学校で既に学習した曲や、歌い継がれてきた名曲がリコーダー曲として掲載されているため、興味・関心をもちやすい。 ◎リコーダーや和楽器はもとより、打楽器や鍵盤楽器を使用したアンサンブルの教材が充実している。 ◎奏法などの写真やイラストが多く掲載されたり、多くの色が使われたりすることにより、見やすく構成されている。 和楽器の奏法が充実している。 △生徒が主体的に学習できるよう、ギターを学習するページには、コード表のみならず、指づかいの写真を掲載するなど視覚的な工夫が望まれる。
調査方法等	<p>調査員 3 名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (美術) No. 1

調査の対象となった図書数	(3) 種類 (7) 点数
調 査 結 果	<p>1 開隆堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各題材の「ふりかえり」や鑑賞の観点を〔共通事項〕を踏まえ設定するなどして、十分に関連付けて展開できるよう工夫されている。 ◎学校や身近な地域の中で生かされる題材や、各題材で制作された作品を校内外に展示する例を豊富に紹介するなど工夫されている。 ◎制作方法を写真で分かりやすく解説するなど、生徒の造形活動への興味・関心が高められるよう配慮されている。 ◎生徒の制作の様子や校内展示の工夫を紹介し、生徒の主体性を促す工夫がされている。 ◎安全や注意に関する内容にはマークや、用具の使用上の注意を促す具体的な文章が細かく記されている。 ◎身近な材料や用具で実施できる作品が紹介され、様々な制作の方法が選べるよう配慮されている。 <p>△道徳の学習との関連が分かるよう配慮することが望ましい。</p> <p>2 光村図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各題材で目標に関連した〔共通事項〕に関する問いかけが示され、学習活動の中で常に意識できるように工夫されている。 ◎各題材が心揺さぶる詩や文章とともに効果的に扱われ、生徒の制作意欲を高める工夫がされている。 <p>△2・3年に掲載されている参考作品が生徒にとってやや高度であり、生徒が意欲をもてるよう改善することが望ましい。</p> <p>3 日本文教出版は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各題材の「POINT」に〔共通事項〕に関する内容が含まれ、意識して学習活動ができるよう工夫されている。 ◎2・3年上「教科書美術館」では、紙質を変えた原寸大の作品を掲載し、実物に近い作品の雰囲気味わえるよう工夫されている。 <p>△発達の段階に合わせ、上・下巻掲載の鑑賞作品数が同程度の分量になるよう改善することが望ましい。</p>
調査方法等	<p>調査員6名で、1学年、2・3学年を分担し、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (保健体育) No. 1

調査の対象となった図書数	(4) 種類 (4) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎安全対策などを実感できる写真やグラフ，イラストが多く使われ，分かりやすく構成されている。 ◎健康への関心を高める「読み物」で生活に結び付いた内容に触れている。 ◎章の初めに小学校の学習内容が記載されていて，小中の連携性が図られている。 △「考えよう」では，生徒が主体的に活動できるような発問の工夫が望まれる。 <p>2 大日本図書は，次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「今日の学習課題」が明確になっており，生徒が学習内容をイメージしやすい構成になっている。 ◎読み物資料は，生徒にとって身近で，健康・安全への興味・関心をもてるように工夫されている。 ◎各単元に掲載されている読み物資料が生活や他領域と結びついている。 △主体的に健康について考える学習活動につながる実践例の提示が望ましい。

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (保健体育) No. 2

	<p>3 大修館書店は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「コラム」や「事例」として、理解を助ける興味深い話などが紹介されており、生徒の健康・安全への興味・関心が高めやすいよう配置されている。 ◎本文に黄色の下地を敷き資料と区別するとともに、重要語句が強調され分かりやすくデザインされている。 △小・中学校の系統性に配慮した記載があると望ましい。 <p>4 学研教育みらいは、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎感染症及び性感染症に関する写真やグラフ・イラスト等の資料が充実しており分かりやすい。 ◎各単元に言語活動の充実につながる学習活動が分かりやすく設定されている。 ◎「ウォームアップ」で発達の段階に応じた問いかけがされている。 ◎全体の構成が適切で、事故や災害の資料も最新のものが掲載されている。 ◎各単元の初めには小学校の学習内容が記載され、小・中学校を見通した系統性に配慮されている。 △必要な情報がすぐ分かるように色分けするなどの配慮が望まれる。
調査方法等	<p>調査員 5 名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (技術・家庭(技術分野)) No. 1

調査の対象となった図書数	(3) 種類 (3) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎技術の評価・活用において、「生活に生かそう」や「評価・活用してみよう」などの見出しがあり、話し合いがしやすい配慮がされている。 ◎「技術の匠」マークでは社会で活躍している技術に携わる方からの簡単なコラムやコメントが掲載され、日常の技術について興味を持たせるように配慮されている。 ◎生徒に学習の見通しをもたせるため、作業の流れを見開き 2 ページで横の流れで示すなどの工夫がされている。 ◎ガイダンスにおいて、実習等の安全について 4 ページを使うとともに、けがに対する応急手当など、きめ細かい記述がなされている。 <p>△電気回路の点検において、回路計による点検の必要性や目盛りの読み方など、生徒にとってより理解しやすい記載が望まれる。</p> <p>2 教育図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎製作の工程が丁寧に示されており、生徒が正確に製作できるよう配慮されている。 ◎作業の様子の手元を拡大した写真が数多く使われ、学習意欲が高まるよう工夫されている。 <p>△発展的な内容としてライトレースカーの製作や制御などについて示されているが、キーボードの配置など補充的な学習の記載が望まれる。</p> <p>△生徒に身に付けさせたい力を伝えるために、ガイダンスや各内容に示される目標の表示を充実させるとよい。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (技術・家庭(技術分野)) No. 2

	<p>3 開隆堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎情報モラルや適切な情報発信について、参考例とともに示されている。 ◎各作業や実習において、「安全」マークによって、安全に配慮されている。 ◎4つの内容の終わりにこれまで学習した内容と社会・環境とのかかわりを考えさせる場面を設けている。 △一部において図やグラフのフォントが小さく、読み取りにくい箇所があるため、改善が望まれる。
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 4 名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (技術・家庭(家庭分野)) No. 1

調査の対象となった図書数	(3) 種類 (3) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎生徒が諸課題について関心もてるよう、「環境」「消費者」「安全」「防災」などのマークを使用している。 ◎特に食物の部分で写真やイラストを多く用いるとともに、各編の最初のページで学習内容を分かりやすくイメージできるように考慮されている。 ◎実習例が多様で、様々な生活経験にも対応できるようになっており、生徒の興味・関心に適応している。 ◎資料が豊富で、生徒が発展的に学習できるとともに、「資料」や「発展」の部分で、学習内容が深められるよう工夫されている。 ◎実習時の安全について、事前から事後までの一連の流れで注意事項が分かりやすくまとめられている。 ◎巻頭の「家庭分野のガイダンス」で小学校と中学校での学習内容のつながりを示したり、「小学校」マークを利用して関連を示したりすることで、小学校での学習だけではなく、将来へのつながりについて配慮されている。 △ロックミシンやコンピュータミシンなど、各学校の教具に応じた使い方が示されているが、幼児との触れ合い体験が困難な場合の学習活動の例示など、学校の実情に応じた配慮が望まれる。 <p>2 教育図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「学習の目標」にチェック欄があり、主体的に学習できるよう配慮されているとともに、学習の内容ごとに「キーワードチェック」があり、学ぶべきポイントが生徒に分かりやすくなっている。 △地域とのつながりや、将来への展望に結びつくような内容を充実させることが望まれる。 △小学校と中学校の学習の系統性や、将来の生活とのつながりについて配慮されるとよい。 △生活や他教科との関連について配慮が望まれる。 △上皿自動ばかりのアナログタイプとデジタルタイプなど、各学校の教具に応じた使い方が示されているが、幼児との触れ合い体験など学校の実情に応じた例示が望まれる。(p.108)

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (技術・家庭(家庭分野)) No. 2

	<p>3 開隆堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎生徒が自分の生活の中から課題を見つけ、よりよく考えて解決し、結果を自分なりに表現するための方法が「言語活動の充実のために」のページで示されている。 ◎日本各地の住まいなど、様々な地域の特徴をより具体的に知ることができるように工夫されていることに加え、巻末では、「安全と防災」「伝統文化を受け継ぎ、生活に生かす」のページが設けられている。 ◎生徒が諸課題について関心もてるよう、「参考」「消費・環境」「防災」「伝統文化」などのマークを使用しているとともに、災害時における対応の仕方を各学習内容に応じて記載している。 ◎実習例が多様で、様々な生活経験にも対応できるようになっており、生徒の興味・関心に適応している。 ◎資料が豊富で、生徒が発展的に学習できるとともに、「探求」や「発展」、「参考」の部分で、学習内容が深められるよう工夫されている。 ◎「実習時の安全について」の折込を開いたまま、実習のページを開くことができるなどの配慮がされている。 ◎「リンク」マークを設定し、他の内容や技術分野との関連だけでなく、他教科との関連を詳細に示している。 ◎幼児との触れ合い体験をする場合の方法の例示が4つあり、各学校の施設環境に応じた学習展開が示されている。 △一部資料を盛り込みすぎたため、写真や文字が小さくなり、配慮が必要である。
<p>調査方法等</p>	<p>調査員4名で、学習指導要領の趣旨や本採択地区の実態等を考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (英 語) No. 1

調査の対象となった図書数	(6) 種類 (21) 点数
調 査 結 果	<p>1 東京書籍は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎多様な国の文化や習慣とともに、お正月や海外での浮世絵等について取り上げており、自国の文化を見つめ直せるよう工夫されている。 ◎3年間全体のテーマを設定するとともに、各学年のテーマに基づき、発達の段階に応じた題材を取り扱うよう工夫されている。 ◎日本と海外を比較したり、身近な話題を数多く取り上げたりすることにより、生徒が興味をもって学習できるよう工夫されている。 ◎文字が大きくて見やすいとともに、各ページにおける色遣いも落ち着いている。 ◎食文化、異文化理解、環境問題など、他教科・多領域との関連のある多様な題材が、バランスよく配列されている。 △学習到達目標にかかわるページを設定し、生徒が自己の学習状況を確認できるようにすることが望まれる。 <p>2 開隆堂は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎各 Program と My Project の内容につながりがあり、充実した言語活動が行えるようになっている等、自分の意見や思いを表現できる力が育成されるよう工夫されている。 ◎諸外国の文化とともに、折り紙やお正月等、生徒に身近な話題を取り上げ、日本文化への理解も深まるよう工夫されている。 ◎身近なことについての話題を豊富に取り上げることで、生徒が親しみを持って学習することができるよう工夫されている。 ◎各単元の「英語のしくみ」に基本的事項がまとめられているとともに、My Project により、発展的な活動として、自己表現活動が行えるよう配慮されている。 ◎巻末資料の「できるようになったことリスト」により、生徒が見通しをもって、主体的に学習に臨むことができるよう工夫されている。

調査員会報告書総括表

種目名 (英 語) No. 2

	<p>◎目に優しい配色の中にあっても、基本文と下地の色とのコントラストがはっきりしており、重要な内容であることが一目で分かるよう配慮されている。</p> <p>◎My Project において、その時点でどのようなことができればよいのかが明示されており、3年間を見通して指導できるよう十分工夫されている。</p> <p>◎環境問題、異文化理解、自然をテーマにした題材など、他教科・多領域との関連のある多様な題材が、バランスよく配列されている。</p> <p>△各単元の最後に、複数の技能を統合的に扱う活動の設定が望まれる。</p> <p>3 学校図書は、次のような特徴がある。</p> <p>◎Chapter の扉に、各コーナーのトピックや言語材料、目標が明記され、生徒自身にどのようなことができるようになるのか分かるよう工夫されている。</p> <p>△生徒の理解を助けるために写真やイラストが多用されているが、文字が小さい。</p> <p>4 三省堂は、次のような特徴がある。</p> <p>◎Project において、習得した言語材料を用いて、充実した言語活動が行えるよう工夫されている。</p> <p>◎生徒が共感を覚えることができる内容を題材として数多く取り上げ、学習への興味・関心が高まるよう工夫されている。</p> <p>◎GET で文法事項の習得が行われ、Project までの一連の構成の中で、語彙を補強するための活動等が豊富に設定されている。</p> <p>◎文字が大きく全体的に見やすく配置されており、写真やイラストの配置も適切である。</p> <p>◎日本文化、異文化理解、環境問題など、他教科・他領域との関連のある多様な題材がバランスよく配列されている。</p> <p>△各単元の最後に、複数の技能を統合的に扱うことができる活動の設定が望まれる。</p> <p>5 教育出版は、次のような特徴がある。</p> <p>◎世界各地の話題が豊富に取り上げられているとともに、日本の漫画カルチャーについても触れており、日本独自の文化への理解も深まるよう工夫されている。</p>
--	---

調 査 員 会 報 告 書 総 括 表

種目名 (英 語) No. 3

	<p>△Lesson の各 Part における Listen, Speak, Write 等の言語活動の充実が望まれる。 △写真やイラストが効果的に組み合わせられており生徒の興味を引くが、文字が小さく読みづらい。</p> <p>6 光村図書は、次のような特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎Try It!で身に付けた言語材料を、You Can Do It!で活用できるよう工夫されている。 ◎地元のお祭りや学校の球技大会等、生徒の実際の生活場面に即した題材が豊富に配列されている。 ◎目に優しいものとなるように配色が工夫されており、文字の大きさやイラストの配置も適切である。 <p>△他領域において学習した内容等について、より幅広く取り上げることが望まれる。</p>
<p>調査方法等</p>	<p>調査員 15 名で、3 学年に分けて分担し、新学習指導要領の趣旨や本採択地区の生徒の実態などを考慮しながら、厳正に調査研究を行った。</p>